



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1428 2024年11月25日

ARIBの動き

Inter BEE 2024 における ARIB/DiBEG の出展について

Inter BEE 2024 において ARIB/DiBEG の展示ブースを設け、広報活動を実施しましたので概要を報告します。

1 日程

2024年11月13日（水）～ 11月15日（金）（於：幕張メッセ）

2 Inter BEE について

国内最大の放送機器展である Inter BEE は今年で 60 回目の開催となりました。国際会議場や展示会場オープンステージでは対面でのコンファレンスを実施され、主催者の発表によると出展者数 1,058 社／団体、出展小間数 1,811 小間、登録来場者数 33,852 名と出展者はコロナ禍（2019 年）以前の 90%程度、入場者は 80%程度まで回復しました。

今回、開催 60 周年を機に、優れた展示案件を表彰し内外に発表する「Inter BEE AWARD」が実施され、4 部門についてそれぞれグランプリ、準グランプリが表彰されました。詳細については [【プレスリリース】INTER BEE AWARD 2024 各部門賞 決定](#) をご覧ください。

過去 5 年と今年の Inter BEE の規模

	出展者数	出展小間数	登録入場者数
2024年	1,058社／団体	1,811小間	33,853名
2023年 (参考)	1,005社／団体	1,704小間	31,702名
2022年 (参考)	810社／団体	1,391小間	26,901名
2021年 (参考)	495社／団体	749小間	18,308名
2020年 (参考)	140社／団体 (オンライン展示のみ)	—	—
2019年 (参考)	1,158社／団体	2,125小間	40,375名

3 ARIB/DiBEG リアル展示ブースについて

ARIB/DiBEG のブースでは、最近の放送分野の標準化の状況、次世代放送技術への取り組み及び DiBEG による ISDB-T の国際展開状況について、パネルやパンフレットを用いて説明を行いました。

ブースには国内外から多くの方が立ち寄られ、ISDB-T 採用国が中南米に多くあること、ブラジルでの次世代地上デジタルテレビジョン放送方式導入に向けた競合方式の比較実験に関する最新情報、国内標準化の進展動向等に関心が寄せられました。

2024 年度 XGP フォーラム年次総会の結果について

1 日時

2024 年 11 月 14 日（木）15 時 30 分～17 時

2 場所

ARIB 第 2・3 会議室

3 出席者

岩田秀行議長（TTC 専務理事）、岡野直樹副議長（ARIB 常務理事 研究開発本部長）、上村治副議長（ソフトバンク(株)渉外本部副本部長）、会員企業代表など 29 名

4 主な議論（全て承認）

(1) 議長、副議長等の選任

児玉俊介副議長（ARIB 専務理事）が退任し、岡野直樹副議長が新たに選任されました。

(2) 前回議事録確認

(3) 新メンバー紹介

BBSakura Networks 株式会社及びエフサステクノロジーズ株式会社が新メンバーとして紹介されました。

(4) 2023 年度の活動報告

事務局、BWG、TWG（AdHoc22 SWG を含む）、PWG、会計報告、監査報告

(5) 2024 年度の活動計画

事務局、BWG、TWG（AdHoc22 SWG を含む）、PWG、予算

5 特別講演

総会審議終了後に下記のご講演をいただきました。

“Key Note Speech”

総務省総合通信基盤局電波部移動通信課長 小川裕之氏

“Baicells 製 sXGP の導入事例および新製品のご紹介”

Baicells Japan 株式会社 取締役副社長 徳富涼氏

“NH 研究所会社紹介”

株式会社 NH 研究所 BizDev 部門 Director 高井憲彦氏



年次総会



特別講演

台湾 Private 5G Networks x Innovation Day の招待講演対応の概要報告

ARIB が事務局を務める XG モバイル推進フォーラム(XGMF)は、台湾デジタル発展部の依頼を受け、2024 年 11 月 8-9 日に台湾(台北)の華山 1914 クリエイティブパークで開催された「Private 5G Networks x Innovation Day」において講演を実施しました。

「5G TechConnect: Global Innovation & Collaboration Forum」のセッションでは日本電気株式会社エアロスペース事業部門上席事業主幹/上席テクノロジー・エバンジェリストの藤本幸一郎氏とソフトバンク株式会社ユビキタスネットワーク企画統括部 HAPS 推進部担当課長の田中靖人氏が登壇し、「Industry application sharing」のセッションでは XGMF 共同代表の中尾彰宏氏（東京大学大学院工学系研究科教授）が講演を行いました。

1 5G TechConnect: Global Innovation & Collaboration Forum セッション

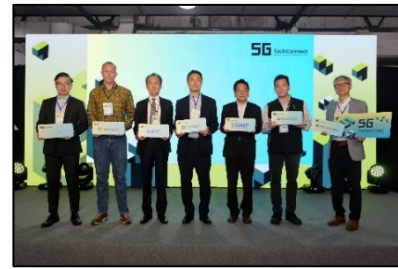
NEC の藤本氏から「衛星通信によるエンタープライズネットワークの進化」と題し、ローカル 5G の工場利用、アリーナやゴルフ場といった屋外でのユースケースの紹介及び今後の課題解決の手段として宇宙通信ネットワークを取り入れるとの説明を行い、ソフトバンクの田中氏から「ソフトバンクにおける HAPS(High Altitude Platform Station)の開発」と題し、HAPS の特徴や有効性、成層圏用バッテリーやモーターの開発及び大型無人航空機「Sunglider」飛行試験の紹介を行いました。



日本電気 藤本氏



ソフトバンク 田中氏



集合写真

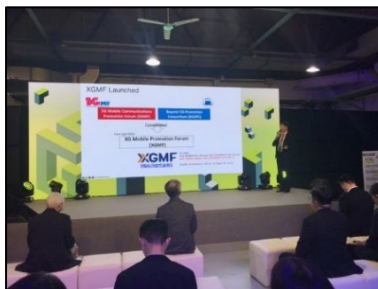
2 Industry application sharing セッション

XGMF 共同代表の中尾氏から「グローバルな連携による 5G と 6G 技術の推進」と題し、XGMF の概要説明に加え、東京大学中尾研究室が取り組む 5G 研究事例や 6G の紹介を行いました。

3 展示ブースとデジタル産業署との情報・意見交換会

展示ブースでは、XR、スマート製造、スマート農業及びスマートヘルスケアなどの台湾における 5G 応用例が多数出展されておりました。

また会合後、デジタル産業署と情報・意見交換を行い、5G 普及と 6G の開発について今後も積極的に交流を続けて行くことで合意しました。



XGMF 共同代表 中尾氏



展示ブース



情報・意見交換会

自営無線通信調査研究会 第 30 回会合を開催

自営無線通信に係る行政機関、研究機関、メーカ及びユーザの代表者をメンバーとして、自営通信を取り巻く内外の技術動向、利用動向などについて調査し、自営無線通信の高度化について検討する「自営無線通信調査研究会」の第 30 回会合が、約 40 名の参加のもと 11 月 15 日(金)に Web 会議にて開催されました。

今回の会合においては、自営無線通信技術の高度化として国立研究開発法人情報通信研究機構ネットワーク研究所ワイヤレスネットワーク研究センターワイヤレスシステム研究室研究マネージャの松田隆志氏より「見通し外を飛行するドローンを安全に制御する通信技術」、東芝インフラシステムズ株式会社社会システム事業部インフラサービス創造部フェローの旦代智哉氏より「世界初、ローカル 5G と電波マップによる移動ロボット群のリアルタイム制御に成功」の演題でプレゼンテーションがあり、その後熱心な質疑応答がなされました。

本研究会では、今後も引き続き、自営無線通信を取り巻く政策動向や技術動向について調査研究を進めていく予定です。

第 47 回調査統計小委員会を開催

第 47 回 調査統計小委員会を開催しました。

- 1 日 時 : 2024 年 11 月 19 日 (火) 15 時 30 分～17 時 30 分
- 2 場所・形態 : Web会議
- 3 議 題 :
 - (1) 電波産業年鑑2024の発行について
 - (2) その他

ARIB 内会合 (11 月 25 日～11 月 29 日) 予定

- | | | |
|---------------|--------------------------------------|----------|
| 11 月 25 日 (月) | : スタジオ設備開発部会 次世代音響スタジオ規格 TG | Web 会議 |
| 11 月 27 日 (水) | : 放送国際標準化ワーキンググループ
放送国際標準化 WG&SWG | Web 会議併用 |
| 11 月 27 日 (水) | : 第 335 回技術委員会 (通信) | Web 会議併用 |
| 11 月 28 日 (木) | : デジタル放送システム開発部会 多重化作業班 | Web 会議併用 |
| 11 月 29 日 (金) | : デジタル放送システム開発部会 映像符号化方式作業班 | Web 会議併用 |
| 11 月 29 日 (金) | : スタジオ設備開発部会 スタジオ音声作業班 | Web 会議併用 |

国際会合 (11 月 25 日～11 月 29 日) 予定

- | | | |
|------------------------------|----------------------|----------|
| 11 月 19 日 (火) ～11 月 29 日 (金) | : ITU-R WP5A (ジュネーブ) | Web 会議併用 |
|------------------------------|----------------------|----------|

総務省などからのお知らせ

電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に係る意見募集 —433MHz 帯タイヤ空気圧モニタ及びリモートキーレスエントリの導入に係 る制度整備—

【令和 6 年 11 月 15 日発表】

総務省では、国際周波数協調の観点から、国際的に普及が進む 433MHz 帯を使用したタイヤ空気圧モニタ及びリモートキーレスエントリの国内導入に向けた検討を行ってきました。今般、情報通信審議会 (会長: 遠藤 信博 日本電気株式会社特別顧問) から、433MHz 帯タイヤ空気圧モニタ及びリモートキーレスエントリに係る技術的条件について一部答申がなされたことを受け、当該システムを導入するために必要な制度整備を行うため、電波法施行規則等の一部を改正する省令案等を作成しました。

当該省令案等について、令和 6 年 11 月 16 日 (土) から同年 12 月 16 日 (月) までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和 6 年 11 月 15 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

電波資源の拡大に資する新たな研究開発課題の提案募集

【令和6年11月21日発表】

総務省では、近年の通信量増大に伴う周波数需要の拡大による周波数のひっ迫状況を緩和し、新たな周波数需要に的確に対応するため、電波有効利用の推進を目的とした「電波資源拡大のための研究開発」を実施しています。

今般、電波資源の拡大に資する新たな研究開発課題の提案を広く求め、令和8年度から新たに実施する研究開発課題の選定に関する基礎資料とすることを目的として、当該省令案等について、令和6年11月22日（金）から令和7年1月13日（月）までの間、提案を募集しています。

詳細については [【令和6年11月21日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of **R**adio **I**ndustries and **B**usinesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp